

## 地域移行支援計画

これから先、6か月の計画です。自分のペースで取り組みます。今の時点の計画です。毎月相談をして、必要な時は見直しをしましょう。

利用者氏名: 田中 一郎 さん 作成年月日 H28.6.1

サービス等利用計画の到達目標	退院後の生活設計をする。
(1)長期(内容及び期間等)	お父さんも交えた話し合いをして、退院先を決める。
(2)短期目標(内容及び期間等)	住まいの場を見学したり、外泊して自分に合うか考える。



田中さん自身がすることを矢印の下に書き込みます。

田中さんの期待や不安	その為に協力する人	協力する内容	留意事項	協力(支援)の目安					
				6月	7月	8月	9月	10月	11月
退院先を相談しながら決める	相談員(〇〇) お父さん 病院のPSW	住まいや活動の場の情報提供・お父さんも交えた話し合い。			← 月に1度は話し合って、納得がいく住まいを決めましょう →				
住まいの場の見学や体験宿泊	相談員(〇〇) 見学先の職員	住まいの場の情報提供・見学の同行や体験利用の調整など。	グループホーム・アパート・公営住宅など	← 住まいの場を見学したり、外泊(体験利用)をしましょう →					← 予備の期間 →
通う場所の見学や体験利用	相談員(〇〇) 見学先の職員	活動の場の情報提供・見学の同行や体験利用の調整など。	就労移行支援や就労継続支援A型・B型、障害者就業・生活支援センターなど	← 就職に向けた、日中活動を探して見学や体験利用をしましょう →					予備の期間
退院に必要な買い物や準備、事務手続きなど	相談員(〇〇) 病院のPSW お父さん	手続きについての情報提供や支援・同行など	田中さんにも退院後の生活をイメージして考えてもらいます。	← 何をするのか、説明します。田中さんにも考えてもらいます。 →			← 準備や買い物役所の手続き →		

同意日

平成28年6月1日

利用者名

印

指定一般相談支援事業所 相談支援事業所ラッキー

相談支援専門員(地域移行推進員)

〇〇 〇〇